

わかくさ学級4年 道徳科学習指導案

令和7年1月25日(土)2校時

わかくさ3組 3名

わかくさ4組 4名

授業者 鬼頭 奈々

1 主題名 命のふしぎ 内容項目:D(18)「生命の尊さ」

2 教材名 「ヌチヌグスージ -命の祭り」

3 ねらい 受け継がれてきた生命の不思議さに気づき、かけがえのない生命を大切にしようとする心情を育てる。

4 展開

	学習活動(主な発問と予想される児童の反応)
導入	1 教材名から想起したことを出し合う。 ○写真のものは何だと思いますか。(沖縄のお墓の写真を見せる。) ・石 ・家 ・お墓 ○「ご先祖様」と言われると、どんな人たちが頭に浮かびますか。 ・おじいちゃん ・おばあちゃん ・昔の人 めあて：今、「ある」自分の命について考えよう。
展開	2 教材「ヌチヌグスージ -命の祭り」を読んで、話し合う。 ○「コウちゃんは、どんなことが「なんだかふしぎ」に思えたのでしょうか。 ・たくさんのご先祖様がいるからこそ、今の自分がいること。 ・自分が、たくさんの方の命のつながりの中の1人であること。 ・自分の命なのに、自分だけではなく、ご先祖様の命でもあると言われたこと。 ○「命をありがとう!」と言ったコウちゃんは、心の中でどんなことを考えていたでしょう。 ・ご先祖様が誰一人欠けても、僕は生まれてこなかった。不思議だな。 ・ご先祖様がいてくれたおかげで、今、僕は生きているんだ。うれしい。 ・命は目に見えないけれど、ずっとずっと、つながっているんだね。僕の命ってすごい。
終末	3 教師の説話を聞き、今日の学習について振り返る。 ○今、「ある」自分の命についてどのように考えましたか。 ・ご先祖様のおかげで、今の自分があるから命を大切にしたい。 ・生んでくれた親に感謝したい。

5 評価

・受け継がれてきた生命の不思議さに気づき、かけがえのない生命を大切にしようとする心情を養うことができたか。